

動く

各市町村の避難訓練の実施状況

最上川中流における堤防の決壊や越水等に伴う大規模な浸水被害に備え、住民が自らリスクを察知し主体的に避難できるよう、各市町村で避難訓練を実施しています。各市町村等による避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討していきます。

尾花沢市



H29.10.1 消火・避難訓練
消防団、地域住民が参加（400名）

新庄市



H29.10.15 小学校、自主防災組織、
防災士会、住民が参加（680名）

真室川町



H29.9.3町総合保険施設での
入院患者を想定した避難訓練

金山町

H29.9.3
全町民対象の避難訓練
（2953名参加）



鮭川村

H29.9.10鮭川村・山形県消防協会
最上支部総合防災訓練時の避難誘導訓練
（京塚地区50名、日下地区50名）

H29.9.2
避難所を開設
した訓練
（200名参加）

戸沢村



要配慮者施設
での訓練

最上町

H29.10.29赤倉地区
避難訓練

総合防災訓練時
の大規模な訓練

大蔵村



H28.8.28 小中学校、自主防災組織、消
防団、消防防災航空隊が参加



舟形町

H29.6.11 住民自主防災訓練
（長沢第3地区）

真室川町

H29.9.3小学校、
住民の避難訓練
（春木地区40名、
釜淵地区80名）

